

競技・審判上の注意

1. 本大会は、2022 年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程並びに同公認審判員規程により行います。
2. 競技会場の開館時間は 8 時 00 分です。競技開始前の練習時間は 8 時 15 分から 8 時 45 分までとします。なお、各マッチ前の練習時間は設けません。
3. タイムテーブルには、コート別に試合順が示されていますが、各コートの初回戦は指定とし、その後は流し込み方式で行います。また、試合の進行状況により、試合順序を変更して試合を行うことがありますので、場内放送に注意してください。
4. 試合のコール等の場内放送は、メインアリーナ／サブアリーナそれぞれで行います。当該アリーナの放送に注意して試合の準備をしてください。
5. 試合開始の場内放送後、10 分経過して当該選手がコートに入らない場合は棄権とみなします。その最終判断はレフェリーが行います。
6. 連続試合の場合は、原則として試合終了後 15 分の間隔を置き、次の試合を始めます。
7. 主審と一部線審は、主管者側が行いますが、敗者は次の試合の線審を行っていただきます。試合終了後、敗者の方はそのコートで待機してください。なお、敗者線審を担当する際は（代理の方を含め）、体育館シューズ着用をお願いします。
8. 試合用具等を入れるカゴは用意しません。各自のカバン等に入れて審判台横の所定の位置に置いてください。タオル・ラケット・飲料容器等が床面にじかに接触しないようにしてください。飲料容器はフタ付きのものとし、床面にこぼさないように注意してください。ソフトクーラーバッグはカバンに入れるか、入らない場合はコーチ席横においてください。
9. 試合時の服装で、色付き着衣を使用する場合は（公財）日本バドミントン協会の審査合格品とし、上衣の背面には都道府県名またはチーム名を明記してください。文字列の大きさについては、同大会運営規程第 24 条によるものとします。また、ゼッケンを使用する場合には、必ず四隅を固定してください。
10. 試合開始前および終了後の選手同士や主審との握手は行わないで下さい。礼をして挨拶するようにしてください。
11. シャトルの交換については、主審の許可を得てください。
12. コーチングシート（コーチ席）は、所定の位置に 1 席用意してあります。チェンジエンス時を含め席から立ち去るときには、手が触れた箇所を中心に、備え付けの除菌シートを用いて除菌にご協力ください。
13. 試合中のケガや病気の場合は、主審の判断によってレフェリーを呼び、レフェリーが医療役員やその他の人をコートに呼ぶ必要があるかどうかの判断を下します。なお、試合中のケガや病気の応急処置は主催者側で行いますが、その後の処置については各自の責任で行ってください。
14. 携帯電話は、試合中電源を切るか、マナーモードにしてください。また、電子機器（iPad 等）を使用しての試合中のアドバイス・コーチングは、禁止します。
15. 競技区域以外でのシャトル打ちはご遠慮ください。（特にロビーや体育館外）
16. 棄権をする場合、各県代表者が代表者会議までに、大会本部へ棄権届を提出してください。代表者会議以降は、各県代表者（代理人可）もしくは当該プレーヤーがレフェリーにその旨を申し出てください。（この場合も、棄権届用紙に必要事項を記載し、提出してください）
17. 大会運営規程第 19 条により棄権したプレーヤーは、それより後の同一種目及び今大会にエントリーしている他の種目すべてにおいて出場できません。ただし、ダブルスの場合、棄権したプレーヤーのパートナーの場合はこれに該当しません。
18. 閉会式、表彰式については、以下のとおりです。
 - ・閉会式は行いません。
 - ・1 位にはトロフィーと賞状、2 位～3 位には賞状が授与されます。
 - ・表彰式は、対象者が決定しましたら、随時、所定の場所で行います。

その他の注意

1. 選手、監督、コーチ及び一般観戦者は、両日ともに必ず会場内の受付を済ませて入場をお願いします。受付の際には、健康状態確認シートの記入・提出をお願いします。
2. 会場内の上履き・下足の使用にご注意ください。貸出用のスリッパはありません。
3. 各自の所持品、貴重品は本人またはチームで責任をもって管理してください。
4. 本大会の開会式については、出場選手の整列はありませんので、選手、監督及びコーチは、観覧席にて開会式をご観覧ください。
5. ごみは各自で責任をもってお持ち帰りください。
6. 喫煙は、指定された場所をお願いします。
7. ビデオ撮影、充電等の体育館コンセントの使用は禁止です。
8. 本大会の新型コロナウイルス感染症対策は、(公財)日本バドミントン協会の「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」により行います。参加選手や監督、コーチ、観戦者は、特に以下の事項に留意して下さい。
 - (1) 次の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる
 - ①体調がよくない(例：発熱・咳・倦怠感などの症状がある)
 - ②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - ③海外からの帰国・入国に伴い、政府から自宅待機を求められている
 - (2) 試合以外では、マスクを着用する
 - (3) 他の参加者、大会関係者等との距離を確保する
 - (4) 大きな声での会話や応援(声援)の禁止。応援は拍手のみ
 - (5) 観戦は密にならない様距離をあけ、むやみに席を移動しない
 - (6) ウォーミングアップは距離をあけて行う
 - (7) ドリンクをこぼした時は、モップ等で拭きとる(自分のタオルを使用して拭かない)。
 - (8) ラケット・タオル等の用具の貸借はしない
 - (9) 床の汗拭きは、モップもしくは所定の用具を使用する
 - (10) 汗をコート内やコートサイドに投げない
 - (11) シューズの裏を手で拭かない
 - (12) 対戦相手との握手は行わない
 - (13) 勝者サインは主審が記入し、勝者は必ず審判用紙の勝者サインを確認する
 - (14) こまめな手洗い、手指消毒、咳エチケットの遵守
 - (15) 試合中、意図的な声出しを極力しない
 - (16) プレーヤー同士やコーチとハイタッチ等の接触を行わない
 - (17) 飲食時は会話を控え、短時間で済ませる
 - (18) 感染防止のために主催者が決めた措置の遵守、主催者の指示に従う
 - (19) 当日の棄権は、会場に行かず、事務局に電話またはメールで連絡する
 - (20) 感染者が出た場合は、主催者へ連絡する(利用日が発症に含まれる場合)